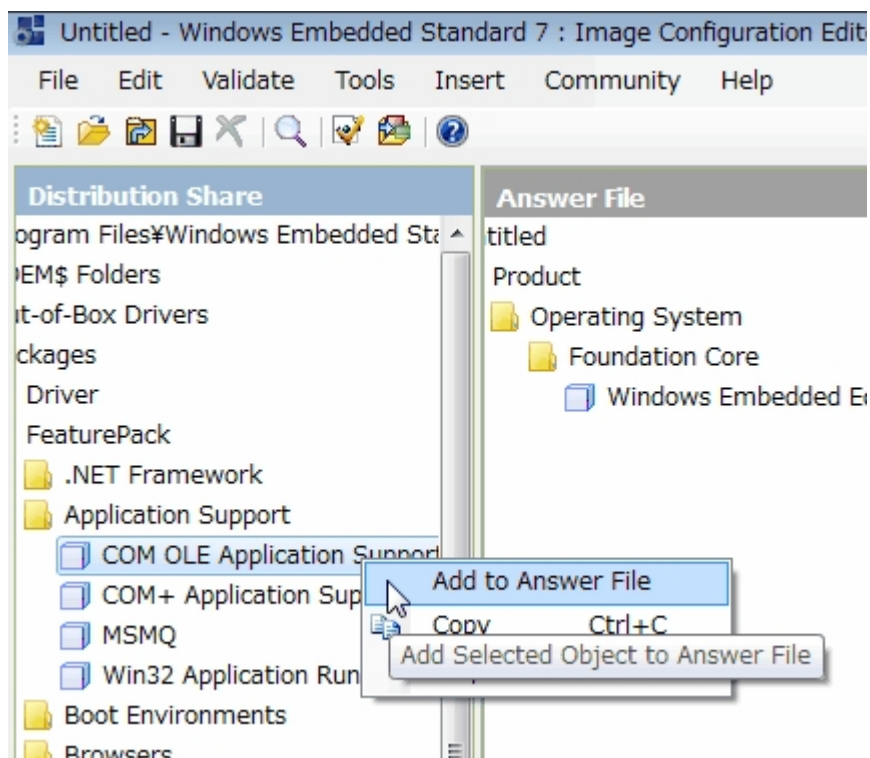


## Windows Embedded Standard 7 への

## マウス・エミュレーション・ドライバ組み込み手順

1. Tap.exe でターゲット PC のハードウェア情報を取得
2. ICE (Image Configuration Editor)で新規に Answer File を作成  
 デバイス情報を PMQ ファイルからインポートします
3. ドライバに必要なコンポーネントの追加  
 「Distribution Share」から次の1~3の3つのコンポーネントを「Answer File」に追加します。
  1. ¥FeaturePack¥Application Support¥COM OLE Application Support
  2. ¥FeaturePack¥Devices and Printers¥Device Framework



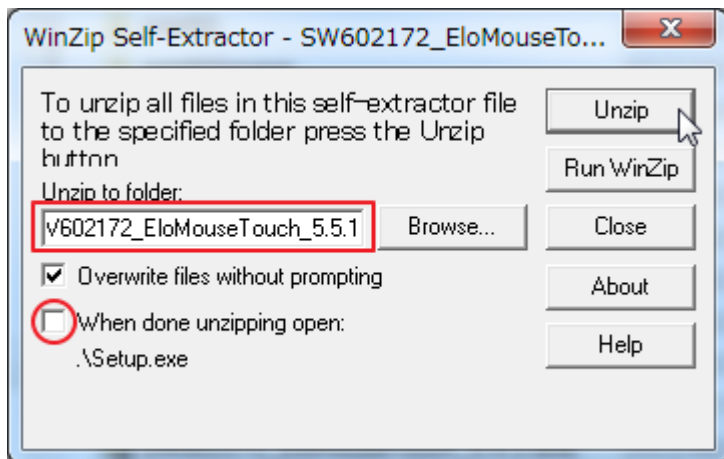
#### 4. TPS のWEB からドライバのダウンロード

下記のアドレスから「マウスエミュレーションドライバ」をダウンロードしてください。

<http://tps.co.jp/downloads/others/default.asp>

ダウンロードした「SW602172\_EloMouseTouch\_5.5.1.exe」をダブルクリックして解凍します。

「When done unzipping open」のチェックを外して、解凍先のフォルダを指定した後、「Unzip」ボタンをクリックします。



#### 5. ドライバを DSSP1 のフォルダにコピー

コピー元 : C:\temp\SW602172\_EloMouseTouch\_5.5.1\

コピー先 : C:\Program Files\Windows Embedded Standard 7\

DSSP1\%\$OEM\$ Folders\EloTouch\%\$OEM\$\\$1\

SW602172\_EloMouseTouch\_5.5.1

「Distrubution Share」の「\$OEM\$ Folders」に「EloTouch」が追加されます。

#### 6. タッチパネル・ドライバの追加

「EloTouch」を右クリックして「Insert Oem Folders Path」をクリックして、「Answer File」に追加します。

## 7. ドライバ・インストールのコマンドを追加

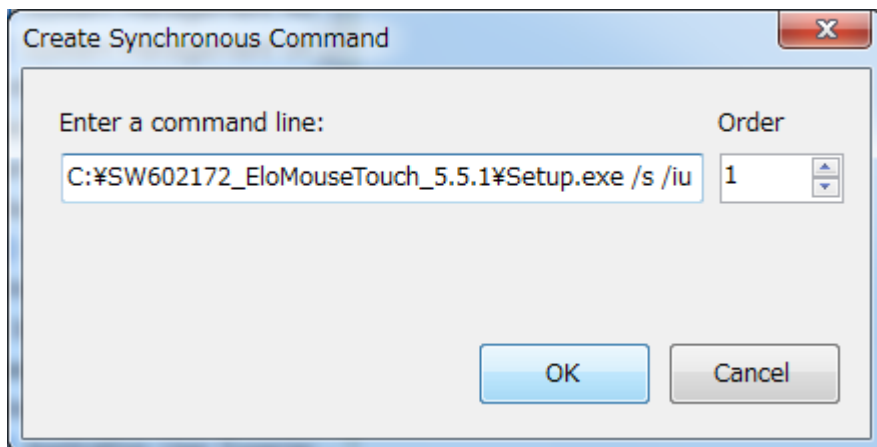
ICE のメニューから

Insert => Synchronous Command => Pass 4 specialize...

を選択して、次のコマンドを入力します。

USB 接続の場合 C:¥ SW602172\_EloMouseTouch\_5.5.1¥Setup.exe /s /iu

COM1 接続の場合 C:¥ SW602172\_EloMouseTouch\_5.5.1¥Setup.exe /s /is /p1



## 8. ICE のメニューからパッケージの依存関係チェック

ICE のメニューから

Validate => Add Required Package

を実行します。

「Messages」に×（エラー）の項目がある場合は、問題を解決します。

もう一度、ICE のメニューから

Validate => Add Required Package

を実行して、×（エラー）がないことを確認します。

## 9. IBW イメージを作成

ICE のメニューから

Tools => Create Media Create IBW Image From Answer File...

を選択して、IBW イメージを作成

## 10. ターゲット PC への展開

作成したイメージを USB メモリなどにコピーして、ターゲット PC で起動して、ターゲット PC に展開

—以上—